

おいしい米

づくり情報 第7号

“新・米づくりやまがた日本一運動”
庄内総合支庁産業経済部農業技術普及課
Tel. 0235-64-2103

本号のテーマ

生育は全体的にやや遅れていますが、地域やほ場間の生育差が大きいです。
ほ場の生育にあわせた、適切な対応をしましょう！

本年は田植え後の断続的な低温・強風に加え、長期間にわたり強い雨が降らなかったことから田のワキ現象が急速に進み、生育は抑制的に経過しました。その後、6月11日の雨で田のワキはやや落ち着いてきており、全体的に生育はやや遅れぎみですが回復傾向にあります。ただし、地域やほ場間での差が大きいです。まだワキが強く葉色が淡いほ場はワキ対策(田干しなど)を、茎数を確保しているほ場は適期の作溝・中干しを行うなど、ほ場の状況をよく観察して適期に適切な対応をしましょう。

6月19日現在の生育状況

作柄診断ほでは、葉数が平年より5日程度遅れており、茎数も少ない状況です(表1)。ただし、同じ葉数の時期の茎数と比較すると平年よりやや少ないものの指標値を上回る状況です(図)。

表1 6/19の管内各地の生育(各品種の指標比差)

ほ場地名 品種名	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD)
鶴岡市矢馳 はえぬき	26.6 (76%)	322 (67%)	6.8 (-1.5)	36 (-3)
鶴岡市赤川 コシヒカリ	32.7 (85%)	268 (71%)	7.8 (-0.7)	38 (±0)

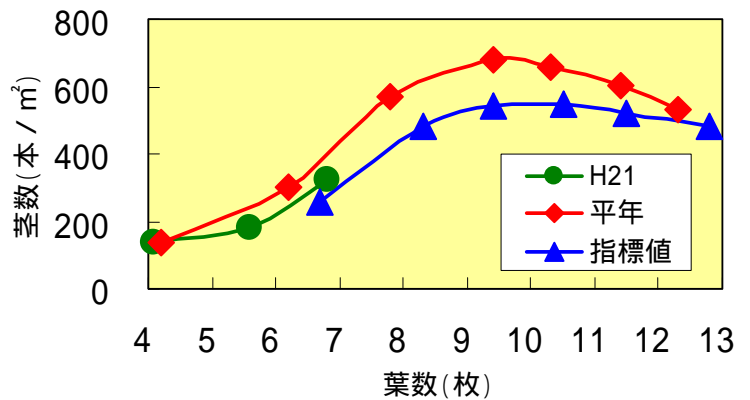


図 作柄診断ほの茎数の推移(鶴岡市矢馳、はえぬき)

ワキが強いほ場は対策を！茎数確保したら作溝・中干しを！

表2 中干し開始のめやすとなる目標茎数は次のとおりです

	はえぬき	ひとめぼれ	コシヒカリ	ササニシキ	つくばSD1号
茎数(本/m ²)	480	500	410	520	380

表3 状況に対応した茎数コントロールを行いましょう！

地力並・生育並	6/25～7/5頃まで、小ひびが入る程度に中干しを行いましょう。
地力高い・生育過多 (復元田)	目標茎数に達したら、遅れずに中干しをはじめましょう！ やや強めの中干し(7/10頃まで大きなヒビが入らない程度の落水状態)が効果的です。
地力低い (砂質土壌)	6月中は水深10cm程度を目標に 深水管理を行って無効茎を抑制 し、7月に入ったら、穂肥までの期間、小ひびが入る程度に中干しを行いましょう。
目標茎数に足りない	引き続き浅水管理 で有効茎を確保し、 有効茎が決定する6月末頃から 中干しを開始しましよ。なお、ワキが強いほ場は早急に田干しなどの対策を行ってから分けつを促進する水管理を。